

募集

- 会員の広場への寄稿
会報は会員の相互交流の場でもあります。皆様の技術士活動情報、技術士活動の協力者募集、当会への意見などを600字程度でご寄稿ください。「会員の広場」に掲載させていただきます。(会報第22号掲載原稿締切:令和6年7月末日)
- 賛助会員
当会の目的に賛同いただき、ご支援いただける個人・

団体を求めています。参加いただいた場合は「賛助会員」として、その名を会員名簿に掲載させていただきます。

- 広告
東京電機大学技術士会では会報に相応しい広告を受け付けます。企業PRなどにご活用ください。

連絡先: kouyu-g@jim.dendai.ac.jp

重要: お願い

- ◆ 会費納入
会費の納入をお忘れの方にはお願いです。皆様の会費が当会の活動を維持活性化させます。資金不足により会員サービス等が低下することがないようにしたいと考えております。会費の納入については、会報に同封の振込用紙をご使用ください。手数料は無料となります。
・正会員 3,000円
・在学会員 1,000円
- ◆ 会員登録
TDU卒業生、在學生で技術士、技術士補の資格をお持ちの皆さん、東京電機大学技術士会への登録はお済みでしょうか。登録票は、ホームページ (<http://www.tdu-pe.jp>)

納入先: 下記のいずれかをお願いいたします。
【払込取扱票: ゆうちょ銀行】
口座記号 00160-2
口座番号 449761
名称 東京電機大学技術士会
【みずほ銀行】(新宿新都心支店)
店番号 209 口座番号 1619612
名称 トウキョウデンキダイガクキョウジュツシカイ

または下記にご請求ください。
登録票請求先: kouyu-g@jim.dendai.ac.jp
また、周囲の未登録の方にも登録を勧奨していただきたくお願いいたします。

編集後記

令和5年度(2023年度)も残すところ僅かとなりました。今年度を振り返ってみますと、明るい話題といえばスポーツ界におけるプロ・アマ・団体・個人での日本人の活躍が挙げられます。一方、暗い話題となると地球上の各所で起こっている大規模自然災害及び紛争が挙げられます。それに伴う多くの死傷者の発生や避難者の劣悪な暮らしが連日報道されています。

暗い話題は一向に改善・解消される様子が見られず次年度も続くものと思われ、将来への不安があります。技術者だけで問題を解決するのは困難でしょうが、世界中の技術者が結集して、自国・企業・個人の利益を追求するのではなく、問題解決に向けた創意工夫を進展させることが望まれるところです。(Y記)

編集・発行

東京電機大学技術士会 広報委員会

荒木佳昭、志賀一通、高木淳、並木剛昭、西川正、根本昌徳、吉田義昭 (50音順)

東京都足立区千住旭町5

一般社団法人 東京電機大学校友会内

TEL: 03-5284-5140 FAX: 03-5284-5187

社会の変化を捉えイノベーションに挑み続ける
テクノロジーの進化に伴う産業構造の変化、東光器材は変革し続けます。

営業品目

◎高電圧試験装置

◎UGS, UAS

◎梱包材料

◎エアカットバルブ (防臭逆止弁)



◎絶縁耐力試験装置
◎インパルス電圧発生装置
◎同軸分流器
◎試験用変圧器
◎摺動電圧調整器
◎高周波寿命加速試験装置
◎通電試験装置

創業昭和27年(創業70年)

東光器材株式会社

代表取締役 佐藤伸明 (昭和57年E卒)

本社
Tel (048) 768-1188 FAX (048) 764-2880
URL : <https://toukougizai.co.jp>
問合せメールアドレス : tokizai01@tktk.co.jp

令和6年(2024)3月 第21号

TDU 東京電機大学技術士会 会報

一般社団法人 東京電機大学校友会
東京電機大学技術士会
東京都足立区千住旭町5番

【目次】

1. 巻頭言
「グローバル・エンジニアの育成をめざして」
東京電機大学 国際センター長
システムデザイン工学部英語系列
教授 宍戸 真 「役員就任あいさつ」並木剛昭
2. 会員の広場
「東京電機大学技術士会に参加して」高橋正好
3. 活動状況
4. 募集
5. 重要・お願い
6. 編集後記

TEL: 03-5284-5140 FAX: 03-5284-5187
URL: <http://www.tdu-pe.jp>
E-mail: kouyu-g@jim.dendai.ac.jp

巻頭言 (1/2)

「グローバル・エンジニアの育成をめざして」

東京電機大学 国際センター長
システムデザイン工学部英語系列
教授 宍戸 真 (シド マコト)

東京電機大学技術士会報の巻頭言執筆の機会をいただき、大変光栄に存じます。国際センターにおけるグローバル戦略、グローバル・エンジニアを育成するための取組について紹介させていただきます。

国際センターは、本学の教育・研究活動の一層の国際化を図ることを目的として2009年11月に設置されました。本学の中長期計画にある「グローバルな視点を持つ学生の育成を目指す」ことや2016年度以降のグローバル戦略を念頭に、「日本人学生の海外留学、海外派遣数の拡大」、「外国人留学生の質の向上」、「教職員の英語能力の向上」を目標として活動を行っています。私は、前任者の小林岳彦教授の後任として、2018年4月から国際センター長に就任し、現在まで4期6年にわたり本学の研究、教育における国際交流をますます活発化するため、業務に携わってきました。

学園中長期計画

2028年に向けた本学の中長期計画におけるグローバル戦略では、留学生の受入から本学学生の海外への送り出しへの移行を目標として掲げております。グローバルな視点を持つ学生の育成を目指し、将来グローバル・エンジニアとして活躍できる人材の育成に向けて、さまざまな方策を講じております。

工学部第二部の卒業生でマクニカ・ホールディング名誉会長の神山治貴様からのご厚志により、海外協定校への長期留学を支援する「東京電機大学神山治貴海外留学派遣奨学金」が2016年に設立されました。これまでに16名の学生が留学しております。新型コロナウイルス感染症の影響も落ち着きを見せ、2023年度はオーストラリア・クイーンズランド工科大学に2名の学生が留学し、11月に無事研修を終え帰国いたしました。



2023年2月春季海外短期研修
(オーストラリア・クイーンズランド工科大学) 出発

現在はアメリカ合衆国ウエストバージニア州のフェアモント州立大学に1名、アーカンソー州のアーカンソーテック大学に1名の学生が留学中です。さらにはハワイ大学ヒロ校に2名の私費での長期留学の学生がおります。また、休暇期間中の海外短期研修の参加者は、コロナ禍前の最大参加者は約100名でしたが、2023年度は60名程度まで回復しております。今後は、海外短期研修参加者数の拡大や、私費での長期留学を支援し、語学研修だけでなく、文化体験、PBL、インターンシップ、ボランティアなどを含めたプログラムも計画しております。さらには、学科単位での数か月間の長期留学など、新たなプログラムを立案していくことを計画中です。

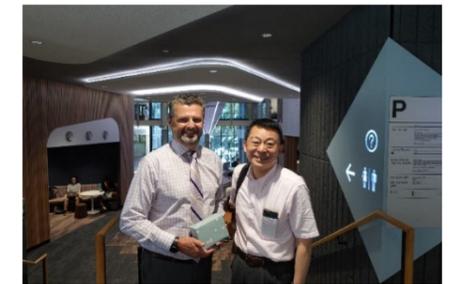


グローバル・エンジニアの育成

国際センターでは、グローバル・エンジニアの育成の一環として、国際学会での英語での研究成果発表に備えたプログラムを展開しています。英語論文添削費用の支援やプレゼンテーションの練習支援、英語論文の書き方講座も積極的に提供し、学生たちが自信を持って国際的な舞台上で活躍できるようサポートしています。

2024年度からは、大学院カリキュラム改編により、英語でのプレゼンテーションやライティングの講義が開講され、国際学会発表準備のためのネイティブ講師による英語相談も実施されます。これにより、学生たちはより自然な形で国際的な交流に参加できるようになり、グローバル・エンジニアとしてのスキルを向上させることが期待されます。

(次葉に続く)



オーストラリア・クイーンズランド工科大学
Kenneth Beutel氏(2023年3月)

海外協定校の拡大

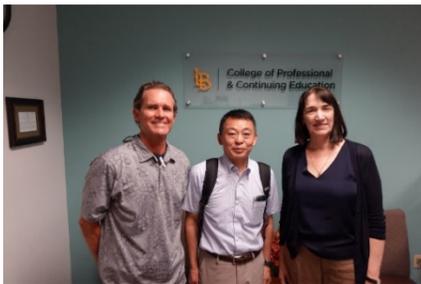
本学は、これまでに世界17か国の42大学1研究機関と学術協定を締結しております。2023年度は新たに、アメリカ合衆国オレゴン州にあるオレゴン大学、オレゴン州立大学と学術協定を締結いたしました。また、現在は、カリフォルニア州立大学サンマルコス校、ワシントン州立大学、サンノゼ州立大学などと新たな学術協定締結に向けた話し合いを行っております。学生が安心して、比較的安価に長期留学ができる海外大学との協定締結を心掛けております。

海外からの留学生の受け入れ

海外から本学の学部、大学院へ進学する留学生は、毎年30～40名程度で、約200名が在籍しております。9割近くが中国出身ですが、韓国、台湾、マレーシア、タイ、インドネシア、フランス、スペインなどからの学生も少数ながら受け入れております。本学の留学生受け入れは、日本語学校の教員から高い評価を受け、「日本留学アワード東日本地区理工系大学」の優秀校として11年連続で表彰を受けております。



カナダ・ヴィクトリア大学 Rena Fowlerさん、Seppi Masoodiさん (2023年8月)



アメリカ・カリフォルニア州立大学ロングビーチ校 Christofer Mefford氏、Jackie Prowse氏 (2023年8月)

今後は、アメリカ、イギリス、オーストラリア、ヨーロッパなどの欧米圏からの留学生も増やしていきたいと考えております。

今後の課題

今後、さらなるグローバル戦略の達成をめざし、経済的支援策に関しても見直しを行っております。課題として挙げられるのは、本学学生の海外長期留学や短期研修の参加者数の増大、国際学会における英語での研究成果の発表数の向上、海外協定校の研究者との国際的な共同研究の拡大です。これらの目標を達成するため、引き続き積極的なグローバル戦略の推進を図ってまいります。

最後になりましたが、技術士会のますますのご発展を祈念しますとともに、日頃のご支援に厚く御礼を申し上げます。本学学生への引続きのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<備考>

PBL(Problem Based Learning):問題(課題)解決型学習



アメリカ・サンフランシスコ州立大学 Alexander P. Chang氏、Peter Hendricks氏 (2023年8月)



台湾・中原大学Partner University Expoにて (2023年11月)

「東京電機大学技術士会に参加して」

高橋 正好 (H9工学研究科電子工学専攻修了) 技術士:電気電子部門

このたび、ご縁があり東京電機大学技術士会(TDU技術士会)の役員(事業委員)に就任いたしました。今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

私は平成9年(1997年)に本学大学院工学研究科電子工学専攻を修了し(株)東芝に入社いたしました。入社後は半導体事業部の応用技術部門に配属になり、途中6年間の姫路半導体工場での勤務や会社の組織改正を経て、現在は東芝デバイス&ストレージ(株)と同じく半導体の応用技術業務に従事しております。主にオペアンプ・電源ICと言った汎用アナログICやトランジスタなどディスクリート半導体の市場調査・商品企画・製品開発・拡販と顧客対応業務に携わっています。また数年前から会社のリクルーターを担当しております。春頃(ちょうど会報が発行される頃ですね)には足しげく本学を訪れ、現役学生の勧誘や、就活・面接・配属先のアドバイスなど行っております。

私が技術士をめざした動機の一つに、前TDU技術士会会長の澤栗裕二先輩の話を伺ったことがあげられます。私は在学中アマチュア無線部に所属しており、現在も毎年学園祭の時期に行われるOB会に参加しております。大先輩ではありま

「役員就任あいさつ」

一昨年入会し、総会をもって役員(広報)に就任させていただくことになりました。皆様と共にTDU技術士会の価値を高めていくことに微力ながら力を尽くす所存でございます。

私は卒業以来、建築電気設備の仕事に携わっております。幸い建設業が肌に合ったようで勤続30年、電気屋さんを続けております。この電気屋さんという仕事ですが、何かと資格が必要な職種であり入社早々電検3種に次は電気工事士だと現場でヘトヘトになりながらも資格の勉強をしなければならぬという中々ハードだった若手時代の思い出です。

現場業務を卒業したころ上司に技術士の資格取得を勧められチャレンジを始めました。幾度も挫折し諦めかけていたところ、たまたま山があたり合格することが出来ました。思い返すと技術士のチャレンジは今でいうリカレント教育というか、まさに学びなおしであり技術力をアップデートする良い機会であったと感じております。

TDU技術士会への入会をきっかけに、千住キャンパスを訪れた際には先進的な建築に圧倒され、この施設で学べることをうらやみながら学生達を見ていました。私が通学したかつ

すが、同じアマチュア無線部だった澤栗先輩と10年ほど前のOB会でお話しさせていただく機会がありました。名古屋地区の放送局で働いていたこと(アマチュア無線部の部員の多くは放送局勤務に憧れます)・技術士の資格を持っていること・資格を活かして現在はコミュニティFMの仕事を行っていることなど話してくださいました。先輩の話を伺い技術士への憧れがさらに強くなったことを覚えております(こういった機会やチャンスが有ることが東京電機大学生・卒業生の醍醐味だと思います)。その後、数回の二次試験の受験経験を経て令和元年(2019年)度にもごとと技術士(電気電子部門)に合格することができました。

TDU技術士会に参加して、これまでエンジニアリングデザイン概論やワークショップの授業に参加する機会を頂きました。大学への恩返しとして私の実学を活かした企業での技術者としての経験を、授業を通じて学生にフィードバックすることができればと思っております。今後もTDU技術士会の諸先輩方から様々な事を吸収しながら私自身が楽しくTDU技術士会に参画させていただき、また電機大学の発展に微力ながら貢献できればと思っております。

並木 剛昭 (H4-EII卒) 技術士:電気電子部門

での神田キャンパスは増築を重ねた建物とオフィス街に校舎が点在し、いつも行ったり来たりしていたのを覚えております。

その神田キャンパスの跡地に計画された再開発事業の電気設備工事を当社が担当いたしました。思い入れのある土地であり建築中には何度も足を運び工事の進捗を見守りました。この再開発計画には電力会社としても国内初となるBCP対策用のプレミアムグリッドサービスが導入されました。このサービスは専用の電力ネットワークを構築することで、災害時にビル内の大容量発電機で周辺の系列ビルへも電力の供給を可能とするものです。新たなビルは防災拠点にも指定され神田地域の防災機能強化に貢献しています。電大跡地で電気設備に関する新たな試みが行われたことに感慨無量でありました。

最後に、多くの業界で技術者不足が叫ばれるなか、それを担う後輩達のために少しでもお役にたてるよう努めてまいります。改めて役員へのご信任を頂きありがとうございました。これからもご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

活動状況

令和5年度の主な活動を記載します。

【実施した主な活動】

- TDU技術士会役員会の開催
 - 第60回～第64回 Zoom開催(2/3は”対面+Zoom”) 5/13, 7/1, 9/16, 11/18, 2/3
- 式事の開催
 - 大学技術士会連絡協議会(大技連)総会の開催 2023年3月11日 千住キャンパス1204セミナー室 記念講演「脳磁波から解る脳の仕組み」(講師:東京電機大学元学長 小谷 誠 名誉教授)
 - TDU技術士会設立10周年記念総会 2023年7月15日 千住キャンパス100周年ホール 記念式典、技術士試験合格者お祝いの会、定時総会、見学会「1号館5階8Kスタジオ」(説明:未来科学部情報メディア学科 高橋時市郎教授)
- 授業関係の支援
 - 『技術士資格取得セミナー』学生支援センター主催 2023年6月10日 対面+Zoom開催、講師7名派遣

- 『技術者キャリア形成学』 第1回9/16～第15回1/6 対面授業(9/16は“対面+Zoom”)
- 『4EJワークショップ』 中間評価5/20、最終評価7/22開催、評価提出
- 『エンジニアリング・デザイン(E・D)概論』 第1回9/19～第14回12/19 対面授業 課題発表11/14、最終課題発表12/19開催、評価提出

【次年度の主な活動予定】

- 役員会の開催(隔月)
- 定時総会の開催
- 授業関係の支援
 - 技術士資格取得セミナー、技術者キャリア形成学、4EJワークショップ、E・D概論の継続
- 研修見学会の開催
 - 米倉山次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジ 水素技術センター

8K THEATER
8K3D、8K 120Hz映像、22.2ch音声に対応した世界初の常設8K3Dシアター

ご見学、レンタル等のお問合せはお気軽に

25,000ルーメンの高輝度を誇る8Kプロジェクター INSIGHT Laser 8K Imaging by ASTRO

アストロデザイン、台湾 Delta Electronics 社および同社グループ傘下の英 Digital Projection 社の3社共同プロジェクトにより開発。

アストロデザイン株式会社 営業本部 〒145-0066 東京都大田区南雲谷1-5-2 TEL.03-5734-6301 FAX.03-5734-6102
京都オフィス 〒600-8177 京都市下京区烏丸通五条下ル大坂町394 京都近江屋ビル2F TEL.075-746-5605 FAX.075-746-5675